

進路だより



大阪市立築港中学校

キャリア教育担当

3年生

No.14 H27.12.7

12月9日からの校長面接に向けて面接の練習をします。

将来にわたって面接の場面は幾度か経験します。さしずめ就職試験や多くの私立高校、公立高校の一部の学科の入試には面接があります。面接の内容は、きみたちの中学校での様子や進学先の学校の希望動機などを聞かれます。時には環境問題やボランティアなどの時事問題について問われることもあるようです。日頃から新聞などをよく読んで関心を持っておくとういでしょう。



さて、入試にはどうして面接試験があるのでしょうか？それは、学力検査ではわからない生活態度や仕事、高校生活に対する意気込みを見るためです。「社則や校則を守れるか」「上司や先生を尊敬し、その指示や指導に素直に従えるか」「きっちりやらなければならないときに、きっちりやり通すことができるか」そして、「その仕事や学校で意欲を持って働き、学習できるか」を見るためです。

例えば、控え室で携帯電話を出していたとします。試験場への携帯電話の持ち込みは禁止ですから「規則が守れない」と判断されます。敬語を使わずに話すと「上司や先生を尊敬する意思がなく、指示や指導に従えない」と判断されます。スカートの短いと「こんなときでもキッチリできないなら、日頃の生活態度はずいぶん、だらしないだろう」と判断されます。

以下に面接の受け方について書いておきます。各自で練習をしておいてください。「その時になったらできる」と思っている人もいると思いますが、言葉や態度には日頃の様子がすぐに出ています。その場で取り繕うとしても不自然で、日頃できていないことがすぐに分かっています。

★面接マナー



学校や会社に入る前に身だしなみをチェックします。カッターやブラウスをきちんと着用し、ベストやカーディガンの袖が上着の袖口から出ないようにしましょう。学生服のボタンはきちんととめましょう。胸ポケットのペンやヘアピンなどは取り除きます。委員バッジなどもゆがんでいないかチェックします。当然名札はついていますね。

★ 面接の方法

- (1) 控え室等では待機中の皆さんの様子も観察しています。足を投げ出したり、上着のボタンをあけたり、おしゃべりなどはチェックされます。ある高校では、携帯電話を出していたことが理由で不合格になった人がいます。どの事業所や学校でも試験会場への携帯電話持ち込みは禁止です。
- (2) 呼ばれたら元気よく返事をします。
- (3) 入室前にドアを軽く**3回ノック**します。(ノック2回はトイレを連想するのではない)
グループ面接の場合は先頭の番号の人がノックします。
- (4) 中から「どうぞ」と言われたらドアを開け、「失礼します」と声を掛けて中に入ります。
- (5) 入ったらドアを閉めます。このとき後ろ手で閉めないよう、ドアの方に体を向けて閉めます。
グループ面接のときは最後に入った人が閉めます。
- (6) (7) 面接官の方を向いて軽く一礼してから、正しい姿勢でいすの左側に進みます。
- (8) もう一度しっかり礼をしてから受験番号と名前を告げます。グループ面接の時は、全員そろってから番号順に名前を告げます。礼は、手を指先までのばして、体側に付けたまま、腰から約30度曲げます。女子は手を前に重ねてもいいでしょう。
- (9) 「どうぞ」と言われたら「失礼します」と声を掛けてから静かに座ります。
- (10) いすには深く腰を掛け、背もたれにもたれずに背筋をまっすぐ伸ばします。
足はきっちりとそろえます。男子は少し開いてもかまいません。手は、男子は太ももの付け根で軽く握ります。女子は膝の上で軽く手を重ねます。目線は面接官の口か首の付け根あたりに合わせます。下を向くと元氣なく見え、上を向いたりキョロキョロすると落ち着きがないように見えます。
- (11) 言葉遣いは正しい敬語を使い、はつらつとした声でいいねいに！ まちがったときは、照れて頭をかいたりせずに落ち着いて訂正します。まちがったことによる減点はありません。わからない時は悪びれずに「分かりません」と答えます。
- (12) 「終わります」と言われたら、静かに立ち、「ありがとうございました」と声をかけて、一礼します。
- (13) 椅子の右側に出て、ドアまで進みます。
- (14) ドアの手前で向きを変え、「失礼しました」と声を掛け一礼し、またドアの方を向いてからドアを開けて退きます。最後の人はドアの方を向いてドアを閉めます。
- (15) 面接室を出てからも高校などでは他の先生が観察しています。最寄り駅まで観察している学校もあります。家に帰り着くまでは気を抜かないように。

中学校でも校長先生にお願いして、練習を行います。この練習は、高校等の入試のための練習だけでなく、「卒業を控えて校長先生から一人ひとりが指導を受ける」ということも目的としています。したがって入試に面接がない人も、真剣に取り組んでください。

★ 校長面接の方法

以下に、手順を書いておきます。

入試本番と同じように、正しい服装と言葉づかいで臨んでください。

- ①各クラス出席番号順に5,6人ずつ6つのグループを作り、1時間に3グループずつ行います。
- ②面接練習は校長室で行います。
- ③最初のグループは授業開始の5分前に校長室前の廊下の椅子に掛けて待機します。以後、廊下担当の副担任で進行するので、指示を聞きます。
- ④校長室に入る前に服装をチェックします。
- ⑤副担任の指示でグループ全員が立ち、出席番号先頭の人がドアをノックし入室します。



- ⑥校長室では、入り口のすのこで靴を脱ぎ、靴を並べます。
- ⑦中から「どうぞ」と言われたらドアを開け、「失礼します」という声をかけてから、順に中に入り、最後の人がドアを閉めます。
- ⑧部屋に入ったら用意された椅子の左側（校長室は狭いので今回は前）に立ち、一礼をして受験番号（今回はクラスと出席番号）と名前をいう。
- ⑨以後、別紙の「面接マナー」を参照してください。
- ⑩面接練習が済んだら、グループで教室に戻ります。
- ⑪前のグループが校長室に入室したら、次のグループが待機するので、副担任の支持を聞きます。